



小児血液・腫瘍内科 定期健診外来 (長期フォローアップ外来)のご案内

小児がんの晩期合併症と定期健診外来

近年、小児がんの治癒率が向上し、多くの小児がん経験者が社会に戻れるようになってきました。しかし、成長発達の途中で強い治療を受けた影響がからだやこころに長く残ってしまったり、治療終了後数年経ってから新たに出現する「晩期合併症」が問題となっています。成長発達や中枢神経系への影響、その他の臓器障害、二次がん、生活習慣病など、その種類は様々です。それらは受けた治療によっても異なり、一人一人に合わせた健康管理（長期フォローアップ）が必要とされています。

当院ではこのような様々な問題に対処するために、「小児血液・腫瘍内科 定期健診外来」（毎週水曜 午前・金曜 午後）にて小児がん専門医が交代で診察を行っています。小児がんの治療を受けたことのある方には、晩期合併症を早期発見・早期対処するためにも、年1回以上の定期的な受診をお勧めしています。

定期健診外来を受診するには？

当院の小児血液・腫瘍内科で受診中の方

外来主治医が適切なタイミングで定期健診外来の予約をおとり致します。

当院で治療を受けたが現在受診されていない方

まずはがん相談支援センター（直通：06-6929-3632）へお電話ください。
看護師がお話をお伺いし、ご予約をおとり致します。

他院で治療を受けた方

可能であれば、治療を受けた病院で病気の経過や治療内容についての紹介状（診療情報提供書）をもらいましょう。その上で、「小児血液・腫瘍内科 定期健診外来（毎週水曜 午前・金曜 午後）」にご予約をおとりください。地域医療連携室（直通：06-6929-3643）紹介状のご準備が難しい場合は、がん相談支援センター（直通：06-6929-3632）へご相談ください。

定期健診外来の流れ

定期健診外来では、からだの面はもちろん、心や社会的な面も含めて総合的にみることを大切にしています。そのため、医師の診察の前に専門の看護師が問診を行います。どんな些細なことでも構いませんので、気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。

専門の看護師による面談

小児血液・腫瘍内科
医師の診察

カンファレンスで今後の
検査や支援について検討

* 必要に応じて、ソーシャルワーカーが学校やお仕事に関することを支援します。